

# 地域猫活動とは

飼い主のいない猫の問題を「地域の環境問題」と理解して住民、ボランティア、行政が協力し飼い主のいない猫を適正に管理し暮らしやすい街づくりを目指す活動

地域猫活動は全ての人間が猫好きだったら行わないもの猫で困ってる人を助ける政策です

地域の合意がないと「地域猫」じゃないだろう俺は反対だぞ！



# TNR

## と地域猫の違い

飼い主のいない猫の繁殖を抑え、**自然淘汰で数を減らしていくこと**を目的に、捕獲して避妊去勢を施して、元のテリトリーに戻す活動のこと

### 野良猫を増やさないことが目的

### 子猫の引取りを減らす 殺処分ゼロ

ボランティアや愛護団体、個人がすぐ動く地域住民が  
任せきりになり、地域住民の協力が得られない

#### 住民

関わらなくても可

#### 行政

関わらなくても可

#### トラブる

減らない

#### 不妊去勢

進まない

捕まらさず不妊去勢ができない猫がいると  
3～5年で元の頭数に戻る

### 個人や愛護団体が**単発的** に行っ活動（初期対策）

# 地域猫

## TNR との違い

飼い主のいない猫のいる地域住民が主体となり不妊去勢手術や給餌、清掃などにルールを決めて管理しトラブルを減らす活動のこと

住民のトラブルを減らすことが目的

## TNR と適切な飼育管理

住民の理解を得るため時間はかかるため、すぐ実行できない。（住民・行政・ボランティアとの協議）

住民

行政

トラブル不妊去勢

主体

関わり  
がある

減る

全頭  
手術

継続的な把握と不妊去勢手術の徹底  
繁殖によって増える猫はいない

住民が継続的に見守る  
活動（長期的対策）

# 猫はなぜ増える？



エサを与える  
から増える



不妊・去勢手術  
しないから増える

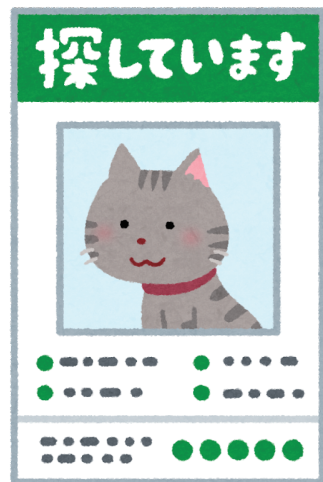




# 野良猫の発生源は？



置き去り・捨て猫



迷子



多頭飼育崩壊

# 野良猫の問題

(エサやり)  
猫好き



飼育放棄された猫！  
エサが無いと可哀想！

VS

猫嫌い



猫の糞迷惑！  
エサをあげるな！

# エサやりをやめると

- ゴミ漁りが始まる
- エサをばら撒く人が車で来るようになる
- より環境が悪化する



エサをあげるのが悪い！！

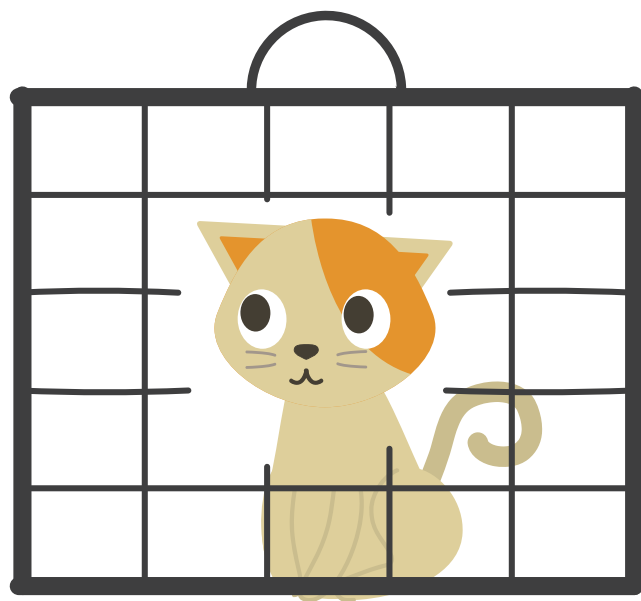
エサをあげる人だけが悪者にされる



# T N R とは？

**T**rap

捕獲して



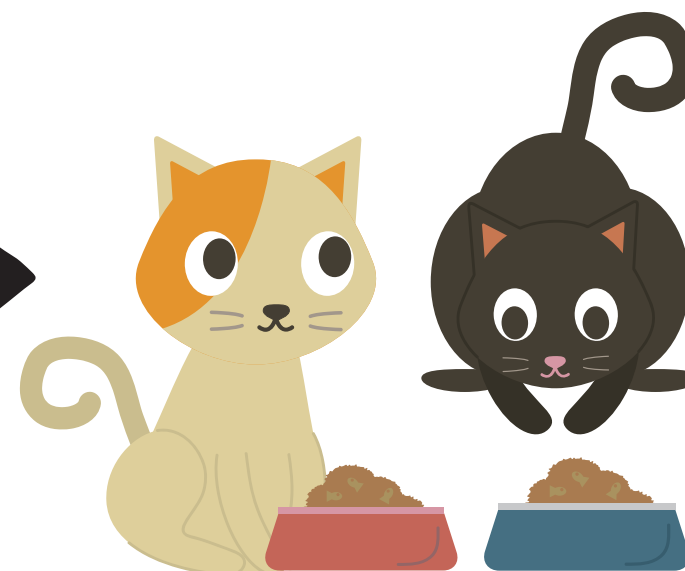
**N**euter

不妊去勢手術して



**R**eturn

元の場所に返す



子猫が生まれない  
病気の予防ができる

ケンカ鳴き声の軽減  
尿の臭いが軽減



# 多頭飼育崩壊とは



地域住民皆さんの目が大事！



未不妊の猫が1匹

いたら多頭飼育崩壊の合図です

# 耳先のカット

手術の際に耳先に  
小さく V 字カット

 さくら猫

目的

 手術のお知らせ

 再び捕獲され手術されるのを防ぐ

オス猫は右

メス猫は左



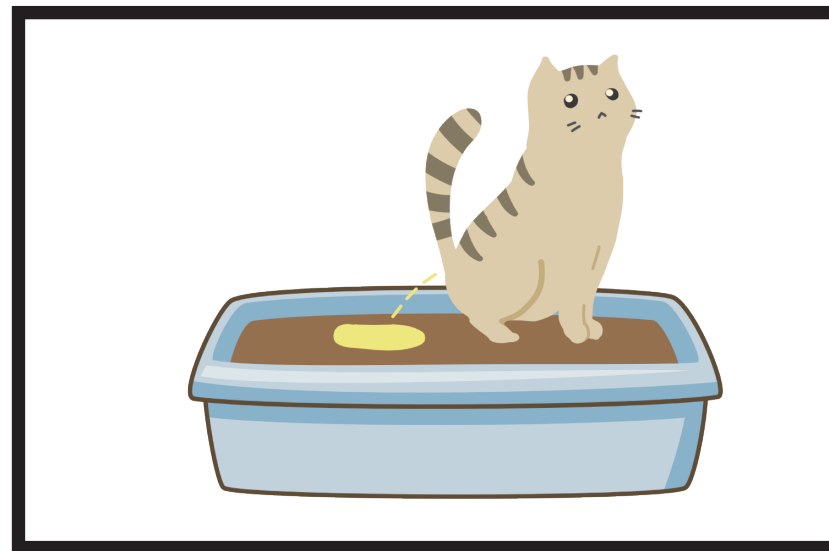
# エサやりのマナー向上

- 決まった時間、場所で
- 適切な量を与える
- 食べ残しは直ぐに片付ける
- 後をそうじする

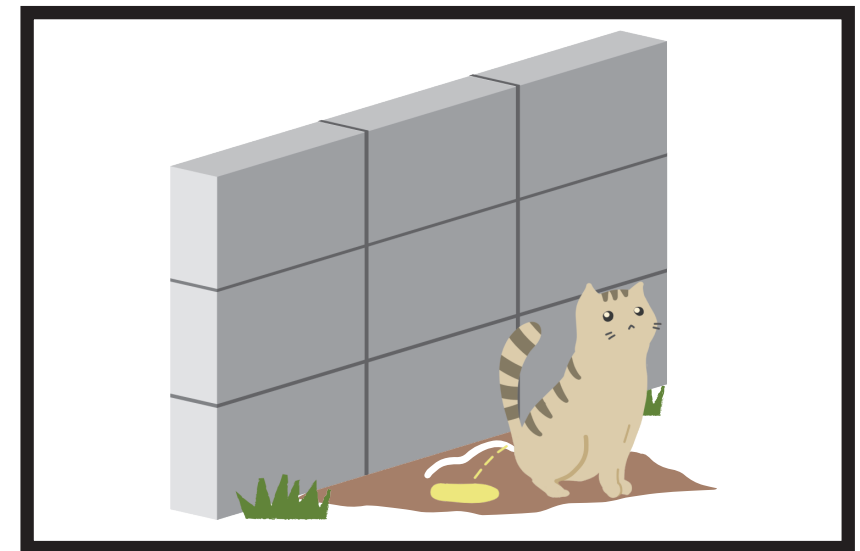
# 外猫トイレ設置



地面



プランター



塀の角に砂

猫が排泄する場所、雨に濡れない所  
土を掘り返す、水はけのいい場所、塀の角に砂を置く  
マタタビをまく、糞尿された土を集めておく  
エサやりする人、内外飼いの飼い主はトイレを設置する



# よくある相談



**SOS・苦情は山ほどあるが、解決のために動く人は少ない**

**※猫ボランティアは無料の便利屋ではありません**

# 対策の4段階

導入期 成長期 熟成期 衰退期

ボランティアの増加

やがて減少

少数の動物愛好家

意識の高い市民参入

一般市民の参入

適正飼育、管理は当たり前

官民共同の  
対策がない

対策開始

対策10年

対策20年

1

導入期

官民共同の対策がない

猫の苦情が多い

- 地域社会の理解が少ない
- 動物愛護意識が低い
- 保護ばかりしている
- 手術費用は自腹

2

成長期

## 対策開始

TNR 中心

- 理解協力がすすむ
- 動物愛護ではなく環境保全
- TNR で保護する余裕なし
- 自己負担が多い



3

熟成期

## 対策 10 年

人と猫が共生

- TNR、地域猫活動が普及
- 野良猫の数が減少し始める
- ボランティアの数が増える

4

衰退期

## 対策 20年

猫も苦情も減少

- 適正飼育が当たり前
- 動物愛護意識が高い
- 保護する余裕あり
- 自己負担少ない

# 対策の費用対効果

	100 万円で 出来ること	将来の繁殖 抑制効果	かかる時間
終生飼育	1 匹	10 匹	15 年
保護譲渡	10 匹	100 匹	数年かかる ことも
不妊去勢 手術 (TNR)	100 匹	1000 匹	それぞれ 1 回

# 地域猫活動とは

飼い主のいない猫の問題を「地域の環境問題」と理解して住民、ボランティア、行政が協力し飼い主のいない猫を適正に管理し暮らしやすい街づくりを目指す活動

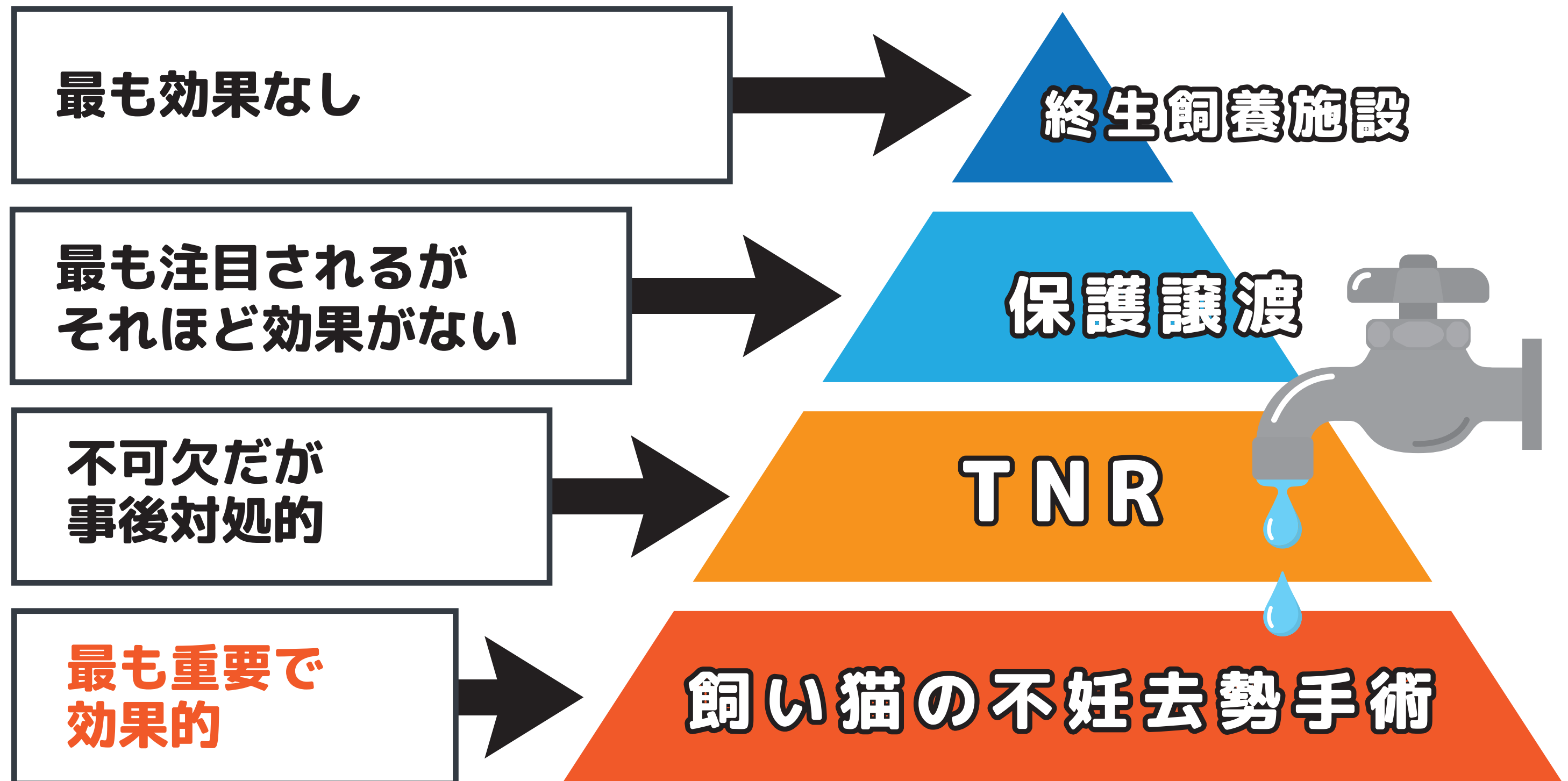
地域猫活動は全ての人間が猫好きだったら行わないものの猫で困ってる人を助ける政策です

地域の合意がないと「地域猫」じゃないだろう俺は反対だぞ！





# 蛇口を閉める



# 多頭飼育崩壊とは

## 経緯

1. 知識がないままエサやり、避妊しないため増加
2. 増えすぎエサ代が足りず、借金万引き等、生活に支障
3. 糞尿、掃除も手に負えず、セルフネグレクト
4. 屋内外の猫の繁殖、ゴミ・猫屋敷、悪臭等で周囲が知る

地域住民皆さんの目が大事！

未不妊の猫が1匹



いたら多頭飼育崩壊の合図です

# 多頭飼育の観点と対策

1. 飼い主の生活環境悪化 > 生活支援
2. 動物の状況の悪化 > 飼育状況の改善
3. 周辺的生活環境の悪化 > 環境の改善

**連携なくして解決なし**

# ボランティア活動の寿命

1人で100匹をTNR/保護譲渡するより  
1匹をTNR/保護譲渡できる人を100人育てる

お腹を空かせた人に  
魚を与えるのではなく  
魚の釣り方を教えよう



# 行政には後ろ盾になって欲しい

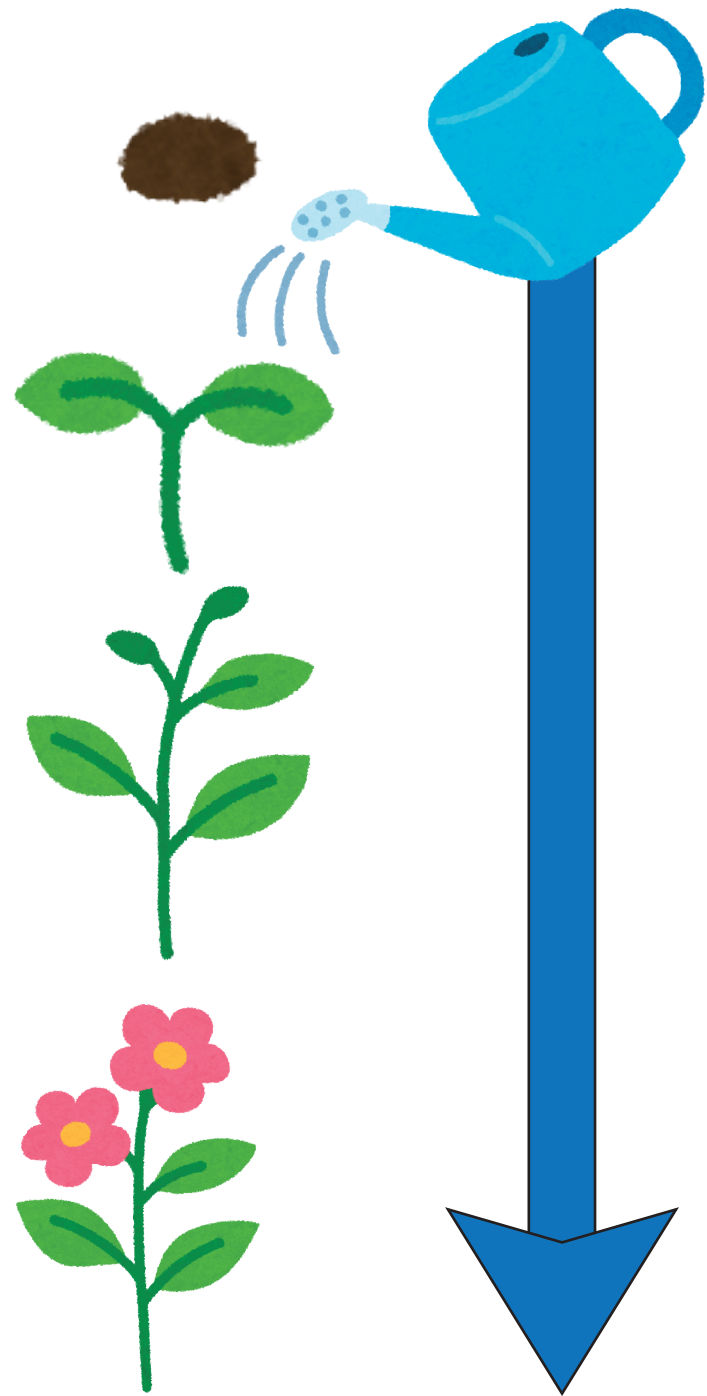
1. 犬猫の相談をボランティアへ繋げる
2. 県が地域猫活動を推進しているので  
エサを与えないでくださいではなく  
地域猫活動を区長へ推進する
3. 無理そうな場合は去勢、避妊手術、  
外猫トイレの設置、地域猫活動を区長  
へ推進する

# 適正飼養とは

- 不妊手術（去勢、避妊）の徹底
- 管理できる頭数
- 完全室内飼い
- 脱走対策
- 猫が快適に暮らせる工夫
- 適切な医療



# ボランティアの育て方



## 行政

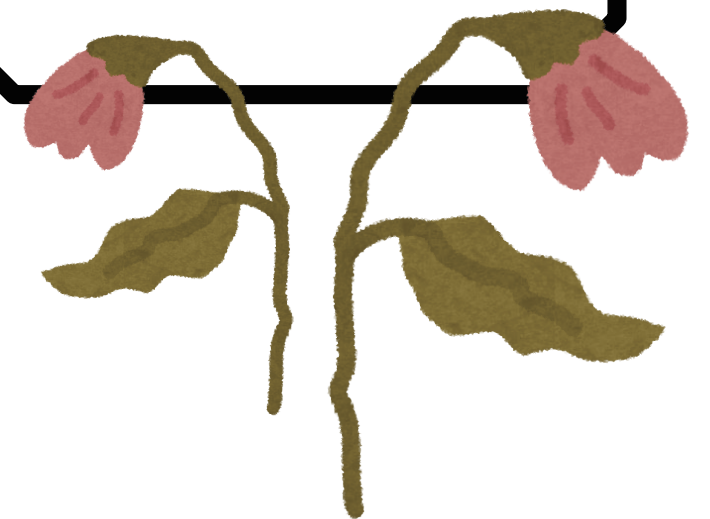
ボランティアを公募  
助成金・広報・啓発  
勉強会セミナー

## 市民

応援 寄付  
仲間が増える



好きな人が  
やればいい！  
私は猫に迷惑  
してる！！



# 告知札の例

- 無責任な餌やりはやめましょうと書くと  
無責任な餌やりをする人はその先を読まない
- 奇抜な色にすると対象者を興奮させて  
しまい伝わらない  
(穏やかな文章、色で)

# 地域の問題

苦情がきています

行政

私たちが被害者だ

住民

怖くて立ち入れない

ボランティア

怖くて相談できない

エサやりさん

正論だが弱い者いじめ

# 地域で解決する

それぞれができることを持ち寄り **解決**

不妊手術費の負担  
地域猫活動の推進

理解・協力  
コミュニケーション

相談・捕獲協力

適正管理



行政



住民



ボランティア

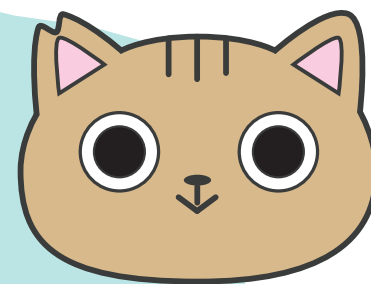


エサやりさん

できないことを責めない ケンカしない



ルール・マナーを  
守りましょう



# エサやエサの容器は放置せず 持ち帰りましょう

- 飼い主のいない不幸な猫を増やさないよう  
不妊（去勢・避妊）手術をしましょう
- フンを清掃しましょう
- 捨て猫は犯罪です。見かけたら 110 番しましょう